

# オーラルアプローチによる 英語授業の組み立て方の 基礎・基本

宮崎太樹（日野市立日野第一中学校）

[bigtree923@hotmail.com](mailto:bigtree923@hotmail.com)

## オーラルアプローチとは

- 英語の授業を英語で行う方法論
- ①オーラルアプローチ  
（ELEC・英語教育協議会）
- ②オーラルメソッド（語学教育研究所）
- ③Graded Direct Method（GDM）

## オーラルアプローチとは

- アメリカのミシガン大学のフリーズ先生が中心となって普及
- 宮城県指導主事の山家保先生が留学して学び、日本で普及させ、その後ELECへ

## オーラルアプローチとは

- 機械的な練習であるという批判
- → 一面的な見方
- → 言語習得に基づいた指導手順
- → 第二言語習得理論(SLA)の視点から見直す

はじめに

○皆さんに質問

- 日々の英語の授業の指導手順、  
どうしてその順番なんですか

はじめに

○皆さんに質問

- 小、中、高で  
指導手順は違いますか

## はじめに

### ○皆さんに質問

- オーラル・イントロダクション  
やっていますか
- パターン・プラクティス  
やっていますか

## はじめに

### ○皆さんに質問

- ・ オーラル・イントロダクション  
正しいやり方ですか
- ・ パターン・プラクティス  
正しいやり方ですか



はじめに

○皆さんに質問

もしかして、

1 時間目に新出文構造だけやって、

2 時間目に本文だけやってませんか

## トワデルの言語学習 5 段階

- Recognition (理解)
- Imitation (模倣)
- Repetition (反復)
- Variation (応用)
- Selection (選択)

## オーラルアプローチのスケルトン

### ①前時の復習

1. 音読(Rp)
2. パターンプラクティス(V,S)

### ②本時の導入

1. オーラルイントロダクション(Rc, I)
2. 音読(Rp)

## オーラルアプローチのスケルトン

- かつて、英語の授業は週 3 時間
- 以前の英語の教科書は、本文がそのまま、  
基本文の練習
- 現在、英語の授業は週 4 時間
- 現在の英語の教科書は、本文が難しく、  
基本文との関連が少ない

## 教科書を1単元（見開き）2時間で扱う

- 1時間目：導入（教科書本文の内容理解・音読）
- →家庭学習（音読・筆写）
- →2時間目：復習（教科書本文の内容確認・音読・言語活動・教科書本文の発展的な活動）
- →家庭学習（言語活動の書き起こし）
- →章末：タスク活動

## 教科書を1単元（見開き）2時間で扱う

- 1時間目
- 教科書本文の導入→recognition ▪  
imitation
- 音読→repetition

## 教科書を1単元（見開き）2時間で扱う

- 2時間目
- 教科書本文の内容確認→recognition
- 音読→repetition
- 言語活動→variation
- 教科書本文の発展的な活動→selection
- 章末のタスク活動→selection

## 教科書を1単元（見開き）2時間で扱う

- ⇒理解→暗記→応用
- ⇒宣言的知識→手続き的知識
- →自動化された知識
- ⇒第二言語習得論における「技能習得理論」
- ⇒動機付け研究における「学びの円環」



## 導入の授業

- ①新出文法事項の  
オーラル・イントロダクション
- ⇒英語で行う
- ⇒Acoustic Image（聴覚心像）を作る
- ⇒教科書本文の音読への橋渡し

## 導入の授業

- ①新出文法事項の  
オーラル・イントロダクション
- ⇒Defining SentencesとContrastの活用

## 導入の授業

- ①新出文法事項の  
オーラル・イントロダクション
- ⇒気づきを促す
- ⇒SLAにおけるインプット理論 (i+1)
- ⇒SLAにおけるインタラクティブ仮説

I \_\_\_\_\_ my house yesterday.

I cleaned my house yesterday.

## 導入の授業

My wife cleans my house every day.

I cleaned my house yesterday.

※実際には3場面前後、実施する

## 導入の授業

- 音が先
- 文字は後
  - ⇒文字が見えると生徒は無意識に読んでしまう
  - ⇒SLAにおけるFocus on form

## 導入の授業

○ダブル・リピティション





## 導入の授業

○ダブル・リピティション

2回目は自分で考えて発話するので、  
暗唱につながる

## 導入の授業（時間があれば）

- ☆ピクチャーカードのQ&A
  - 1年次 全員に英問英答
  - 2年次 全員立たせ、  
英語の質問に英語で答えられたら座れる
  - 3年次 全員立たせ、英語で描写できたら座れる
- ⇒即興的な言語活動
- ⇒SLAにおけるインタラクション仮説
- ⇒SLAにおけるアウトプット仮説

## 導入の授業

- ②教科書本文のオーラルイントロダクション  
⇒英語で行う  
⇒Defining SentencesとContrast
- ③（聞き取りの活動や読み取りの活動）
- ④教科書本文の説明
- ⇒②＋③＋④＝100%の理解

## 導入の授業

Tina: Eri, that's cute. What is it?

Eri: It's an omamori, a good luck charm.

I bought it at a temple.

*(Here We Go! Book 1 Unit 7 Part 1)*

## 導入の授業

What is this?

It's an omamori.

Where can you buy an omamori?

You can buy an omamori at a temple.

Tina bought an omamori at a temple.

## 導入の授業

※TinaがEriのお守りをどう思ったかは  
聞き取りの活動にする

※a good luck charmは後で日本語で説明

※luckは辞書を引かせて確認

## 導入の授業

- ⑤教科書本文の音読
- モデルに従って読むことから
- 自分で話すことへ
- 段階的に高めていく

## 導入の授業

- ⑤教科書本文の音読
- 新出単語の発音練習→Chorus Reading  
→Overlapping→Buzz Reading  
→Read and Look up→Shadowing  
→Response Recitation  
⇒SLAにおける技能習得理論



## 導入の授業（時間があれば）

- ⑥ After-reading Chat
- ペアで1分会話→1分振り返り
- →ペアで1分会話→1分振り返り
- →フォームに調べた単語・熟語・例文を入力
- →スプレッドシートで全体に共有

## 復習の授業

- ①教科書本文の音読練習
- ②疑問文を作るパターンプラクティス
- ③聞く言語活動
- ④基本文を入れ替えるパターンプラクティス
- ⑤話す言語活動
- ⑥書く言語活動

## 復習の授業

### ○パターンプラクティス

⇒音読から言語活動への橋渡し

⇒復唱ではない

⇒教師がCue（合図）を言い、  
生徒は文を言う

## 復習の授業

- Repeat. Eri's omamori is cute.
- Question.(Is Eri's omamori cute?)
- How.(How is Eri's omamori?)

## 復習の授業

- Repeat. Is Eri's omamori cute?
- Answer. (Yes, it is. It is cute.)
- Repeat. How is Eri's omamori?)
- Answer. (It is cute.)

## 復習の授業

- Repeat. I cleaned my house.
- Watched TV. (I watched TV)
- Baked a cake. (I baked a cake.)
- Tried omikuji. (I tried omikuji.)

その他

大きな声で、  
揃って、  
速く！

## 小学校と高等学校について

- 小学校は本文の指導がない
- 高等学校は新出文構造の導入がない
- 論理・表現で活用可能
- 初級の教科書で活用可能
- 上級の教科書では黙読と説明を増やす



## 復習の授業（時間があれば）

- ○ストーリーリテリング
- （1年生の3人称単数現在形を終えるまでは、なりきりスピーチ）
- 3分練習→4人組で発表
- →2分練習→4人組で発表

## 復習の授業（時間があれば）

- ○ 1 分間チャット
- ペアで 1 分会話 → 1 分振り返り
- → ペアで 1 分会話 → 1 分振り返り
- → フォームに調べた単語・熟語・例文を入力
- → スプレッドシートで全体に共有

## 帯活動（時間があれば）

- 1年生
- アクションカード
- Q&A
- 1分間チャット
- 説明ゲーム（動物）

## 帯活動（時間があれば）

- 2年生
- Q&A
- 1分間チャット
- 説明ゲーム（順番・対義語・色）

## 帯活動（時間があれば）

- 3年生
- Q&A
- 1分間チャット
- 説明ゲーム（定義→補足）
- トリオ・ディスカッション

## 学期末のスピーチ（時間があれば）

- 1年生
- 自己紹介（質疑応答を入れる）
- 他者紹介
- 冬休みの思い出

## 学期末のスピーチ（時間があれば）

- 2年生
- 私の町
- 将来の夢（感想を言う活動を入れる）
- 私のお気に入り